

第 125 回規格会議

10 月 30 日(木)に、第 125 回規格会議がイイノカンファレンスセンターにおいて開催されました。今回は標準規格の策定 1 件、改定 5 件及び技術資料の策定 1 件、改定 5 件が提案通り決議されました。



第 125 回 規格会議の様様

本規格会議において決議された策定、改定の概要は、以下のとおりです。

第 125 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定の概要（議案順）

No.	規格等番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T124 1.0 版	特定小電力無線局 433MHz 帯タイヤ空気圧モニタリングシステム及び キーレスエントリシステム用無線設備 標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 2 号(14)に規定されるタイヤ空気圧モニタリングシステム（TPMS）及びキーレスエントリシステム（RKE）であって、433.795MHz を超え 434.045MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備について規定するものです。 TPMS は、ホイール内に実装されたセンサ・送信機と車体側のレシーバとで構成され、タイヤに取り付けられたセンサは、一定の間隔毎に、極めて短時間の通信を行います。 RKE は、携帯機（リモコン）と車体側のレシーバとで構成され、利用者がリモコンを手動で操作（ボタン押下等）することで、極めて短時間の通信により、必要な情報の送信を行います。 TPMS/RKE は、国内において 315MHz 帯の特定小電力無線局として制度が整備されています。 一方、米国や EU、韓国など、日本を除く世界各国においては、315MHz 帯ではなく、433MHz 帯を用いたシステムが主に使用されています。 433MHz 帯を用いた同一仕様のモデルを全世界的に採用する動きが進んでおり、海外メーカを中心に、国内でも、既に諸外国で流通している 433MHz 帯 TPMS/RKE をそのまま使用したいという強いニーズが存在しています。 本標準規格は、上記のニーズに対応した制度整備を踏まえ、新たに策定するものです。
2	ARIB STD-T122 1.1 版	ITS マルチメディアサポートレイヤ 標準規格	本標準規格は、ITS 情報通信システムにおける通信プロトコルに関するもので、様々なアプリケーション・無線通信端末を収容可能とする、ITS マルチメディアサポートレイヤの技術仕様を規定したものです。 今回の改定は、ITS マルチメディアサポートレイヤに係るアドレスサイズの明確化等を図るため、所要の改定を行うものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
3	ARIB STD-T120 Ver.4.30	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセスネットワーク、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB STD-T120 Ver.4.20）に対し、リリース 8 からリリース 18 までの範囲のうち 3GPP が 2025 年 1 月から 3 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。
4	ARIB TR-T23 Ver.4.30	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB TR-T23 Ver.4.20）に対し、リリース 8 からリリース 18 までの範囲のうち 3GPP が 2025 年 1 月から 3 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。
5	ARIB STD- T120 Ver.4.40	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセスネットワーク、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB STD-T120 Ver.4.30）に対し、リリース 8 からリリース 18 までの範囲のうち 3GPP が 2025 年 4 月から 6 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
6	ARIB TR-T23 Ver.4.40	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。 今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB TR-T23 Ver.4.30）に対し、リリース 8 からリリース 18 までの範囲のうち 3GPP が 2025 年 4 月から 6 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。
7	ARIB STD-B21 5.13 版	デジタル放送用受信装置標準規格（望ましい仕様）標準規格	本標準規格は、BS デジタル放送、広帯域 CS デジタル放送及び地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式によるデジタル放送用受信装置の基本的な機能、定格及び性能など望ましい仕様を規定しています。 今回の改定は、本標準規格の参照先である ARIB STD-B25「デジタル放送におけるアクセス制御方式 標準規格」7.0 版が承認されたことに伴い、本標準規格においても CAS チップ、CAS カードなどの名称の定義の追加及びそれらの定義に伴う記載の追加や変更などを行うものです。
8	ARIB STD-B31 2.3 版	地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式標準規格	本標準規格は、地上基幹放送局（移動受信用地上基幹放送を行うものを除く。）を用いて行う標準テレビジョン放送、高精細度テレビジョン放送に関し伝送方式を規定しています。 今回の改定は、STD-B79「ISDB-T2 及び ISDB-T1.5 による高度地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式標準規格」の策定に伴い、関連する用語の追加及び省令等の改正に伴う修正などを行うものです。
9	ARIB TR-B47 1.0 版	映像・音声・データ個別ストリーム形式による番組制作用 IP インタフェース規格に関する適合性テストの解説技術資料	本技術資料は、番組制作用 IP インタフェースの伝送規格である ARIB STD-B76 やそのベースとなった SMPTE ST 2110、及び同制御規格である AMWANMOS（ARIB TR-B46 で内容を解説）に基づいたシステムや機器について、それらの規格への適合性をテストする際のテスト手法や合格基準などの参考情報を提供するために、新たに策定するものです。

No.	規格等番号	規格名等	概要
10	ARIB TR-B14 6.12 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定 技術資料	本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。 今回の改定は、クラウド対応受信機（放送番組のクラウド録画、視聴等に対応した受信機の導入に向けた規定を追加するものです。
11	ARIB TR-B15 8.8 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定 技術資料	本技術資料は、BS/広帯域 CS デジタル放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。 今回の改定は、クラウド対応受信機（放送番組のクラウド録画、視聴等に対応した受信機）の導入に向けた規定の追加及び放送事業者の変更に伴い各種一覧を更新するものです。
12	ARIB TR-B39 2.11 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定 技術資料	本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。 今回の改定は、クラウド対応受信機（放送番組のクラウド録画、視聴等に対応した受信機）の導入に向けた規定の追加及び放送事業者のサービス終了に伴い各種一覧を更新するものです。